

棚田景観の保全活動と棚田米のブランド化 —景観保全機能—

さんのうじほんごう

山王寺本郷地区



棚田全景

標高 300mの山腹にある山王寺本郷地区は美しい棚田が広がり、平成 11 年度には農林水産省の「日本の棚田百選」に認定されている。

平成 18 年度に、「棚田の保全管理を行いながら、かけがえのない農村の原風景を維持していく」ことを目的に「山王寺本郷棚田実行委員会」が設立された。当委員会では、棚田景観の保全とあわせ棚田米のブランド化や棚田オーナー制度導入などによる農業経営の安定を目指して活動を行っている。



うんなん
島根県雲南市



「トラスト制度」の返納品

〔景観の保全〕

棚田オーナー制度の導入や耕作放棄地の復旧などにより、棚田の保全活動に取り組んでいる。また、地区で栽培したお米は「山王寺棚田舞」として販売している。また、「トラスト制度」により一口 1 万円で会員募集し、1 1 月頃に返納品として棚田舞 5 kg と地区の獲れたての農産物を詰め合わせて発送している。

〔保健休養〕

雲海がきれいなふるさとの原風景は、訪れた人々の心をなごませている。

〔伝統文化の継承〕

島根県無形文化財に指定されている「山王寺神楽^{かくら}」が維持され、地域文化の PR と伝承に努めている。

〔体験学習と教育〕

自然の中で土と水にふれ、農村環境に対する豊かな感性と見識を持つ人を育て、棚田の持つ役割や棚田を守る活動へと広がることを目的に、年 2 回「田んぼの学校」を開催している。



田んぼの学校



田んぼの学校



棚田オーナー制度による収穫作業



「山王寺神楽」の上演